

高等技術専門校の再編・整備について

しなやか県庁創造プラン及び第 10 次愛知県職業能力開発計画に位置付けられている県立高等技術専門校の見直しについて、検討した結果、以下のとおり再編・整備を進めます。

- 地域の中小企業支援のため、モノづくり人材育成機能の強化等を実施する。
 - ・中小企業等のニーズや今後の人材ニーズの増加を考慮した訓練の見直し（組込システムコース、ロボットシステムコースの新設等）
 - ・在職者向け訓練の内容充実・規模拡大（オーダーメイド型訓練、夜間・休日訓練の拡充等）
- 機能強化・施設整備と組織の統廃合・再編を一体的に進める。
 - ・名古屋校：平成 31 年度から一宮校を廃止・統合し、訓練コースを受け入れる。これにあわせ、組込システムコースなど訓練コースの新設・見直しを行い、建物の空調工事と必要な機器整備を行う。なお、窯業校は名古屋校の下の組織に再編する。
 - ・岡崎校：平成 31 年度から高浜校を廃止・統合し、電気コースを受け入れる。その後、建替を基本とした施設整備と必要な機器整備を行い、東三河校の建築（木造）コース等を受け入れ、ロボットシステムコースなど訓練コースの新設・見直しを行い、三河校（仮称）とする。
 - ・東三河校：組織再編に対応するため、継続使用する建物の耐震工事を実施する。

<スケジュール（予定）>

校名	2019年3月末 (平成30年度末)	2024年春頃
名古屋校	実施設計 → 整備工事	
一宮校	廃止統合 → 建物撤去 → 土地処分	
窯業校	組織再編：名古屋高等技術専門校 窯業校	
岡崎校 (⇒三河校)	基本調査 → 基本設計 → 実施設計 → 整備工事	新校舎：三河高等技術専門校(仮称)
高浜校	廃止統合 → 建物撤去 → 土地処分	
東三河校 (⇒豊川校)	実施設計 → 耐震工事	一部コース移設 組織再編：三河高等技術専門校(仮称)豊川校 一部建物撤去 → 土地処分

高等技術専門校の再編イメージ

- 職業能力開発促進法に基づき、職業に必要な知識・技能を習得させるために設置している訓練施設で、現在県内に6校あり、普通課程訓練（学卒者向けの職業訓練）と短期課程訓練（離転職者向けの職業訓練）を併せて20コース・740名で実施し、在職者訓練（在職者向けの技能向上訓練）も実施している。
- 見直しにより訓練機器や人的資源の集約化を図るとともに、中小企業等のニーズに対応するため訓練内容を見直し、組込システムコースやロボットシステムコースなどの訓練を新設する。（訓練規模は変更なし）

<現状(平成29年度)>

<見直し後>

一宮高等技術専門校（一宮市）		
区分	訓練科	定員
短期課程	電気	30人
短期課程	造園（稲沢市）	30人

名古屋高等技術専門校（名古屋市北区）		
区分	訓練科	定員
普通課程	建築（総合）	60人
	モノづくり（機械加工）	30人
	モノづくり（電気・電子）	30人
短期課程	モノづくり（金属加工）	60人
	建築（エクステリア）	60人
	総合実務科	10人

窯業高等技術専門校（瀬戸市）		
区分	訓練科	定員
短期課程	窯業（2コース）	50人

高浜高等技術専門校（高浜市）		
区分	訓練科	定員
短期課程	電気	20人
	建築（総合）	30人

岡崎高等技術専門校（岡崎市）		
区分	訓練科	定員
普通課程	モノづくり（機械・電気・電子（総合））	40人
	短期課程	モノづくり（金属加工）
短期課程	総合実務科	10人
	造園（2コース）（豊田市）	60人

東三河高等技術専門校（豊川市）		
区分	訓練科	定員
普通課程	建築（木造）	40人
短期課程	建築（エクステリア）	60人
	建築（インテリア）	60人

名古屋高等技術専門校（名古屋市北区）		
区分	訓練科	定員
普通課程	建築（設計監理）	60人
	モノづくり（機械加工）	30人
	モノづくり（組込システム）	40人
短期課程	モノづくり（金属加工）	60人
	建築（インテリア）	60人
	電気	20人
	総合実務科	10人
短期課程	造園（稲沢市）	30人
・窯業校（瀬戸市）		
短期課程	窯業（2コース）	50人

三河高等技術専門校（仮称）（岡崎市）		
区分	訓練科	定員
普通課程	モノづくり（機械技術）	40人
	モノづくり（ロボット）	30人
	建築（木造）	40人
短期課程	モノづくり（金属加工）	60人
	電気	20人
	建築（ビル施工）	30人
	モノづくり（3Dモデリング）	60人
短期課程	総合実務科	10人
短期課程	造園（豊田市）	30人
・豊川校（仮称）（豊川市）		
短期課程	建築（インテリア）	60人

※ 網掛けは新設コース

⊕ ⊙ …拠点（3）、○…校（3）

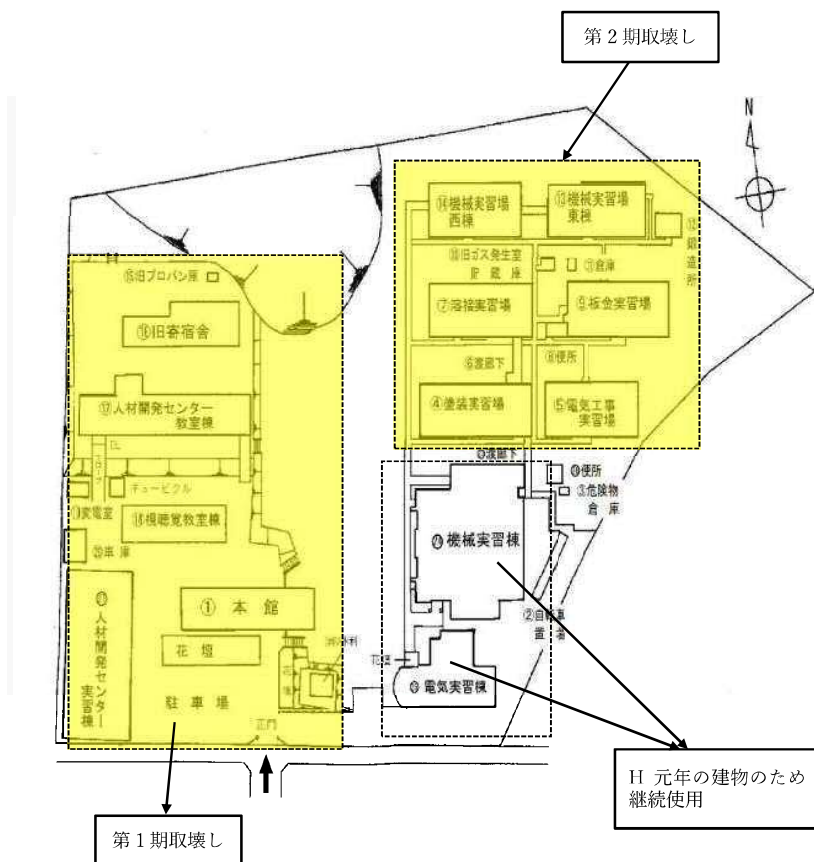
⊕ ⊙ …拠点（2）、●○…校（2）

三河高等技術専門学校(仮称)の整備について

- 所在地 岡崎市美合町字平端24番地
- 敷地面積 23,459.67㎡
(うち県有地: 21,941.51㎡、うち岡崎市借用地 1,518.16㎡)
- 延床面積 7,836.50㎡

<現在の状況・整備方法>

- 古い実習場等は改修不可のため取壊しの上、整備を行う
- 平成に建設した実習棟は継続使用する



<再編後の訓練規模>

	再編前	再編後
普通課程	1コース 40人	3コース 110人
短期課程	4コース 130人	7コース 270人(うち豊川校(仮称)1コース 60人)

<新設訓練コースについて>

- 中小企業等のニーズに対応するため訓練内容を見直し、建物整備に併せて、次の訓練コースを新設する。

【ロボットシステムコース】

- 訓練期間: 1年
- 定員: 30人
- 訓練内容: 産業用ロボットの制御技術、生産設備(製造工程)の設計・製作技術を身につけ、電気回路設計技術者、生産設備保全工を目指す。

【3Dモデリングコース】

- 訓練期間: 6か月×年2回
- 定員: 30人
- 訓練内容: 3次元CADの機械設計技術やNC旋盤やマシニングセンタを用いた加工技術を身につけ、NC旋盤工やマシニングセンタオペレーターを目指す。

【ビル施工コース】

- 訓練期間: 1年
- 定員: 30人
- 訓練内容: 鉄筋・型枠・施設設備に関する加工技術を身につけ、鉄筋工・型枠工・配管工を目指す。

<在職者訓練について>

- 訓練コースの新設に併せて新たな訓練機器を導入し、それらを活用した在職者訓練を併せて実施することを引き続き検討

整備する主な訓練機器(案)	旋盤(数値制御・汎用)、フライス盤(数値制御・汎用)、三次元測定機、積層造形機、プリント基板製造装置、PC(CAD・CAM)、ガス圧接機等
---------------	---

実施する訓練(検討案)	<ul style="list-style-type: none"> ロボット制御のためのCプログラミング ロボット制御に必要な知識及びC言語によるプログラム開発技術を習得する。 3Dプリンタ活用研修 3次元CADにより3Dデータの作成から造型までの一連の流れを実習し、3Dプリンタの原理や使い方を習得する。 ガス圧接加工技術 ガス圧接に必要な知識・技術を習得する。
-------------	--